



# 子どもの未来・ほいくの未来

第12号

自治労 社会福祉評議会 保育部会

2025年4月1日発行

社会福祉評議会保育部会は、保育士・幼稚園教諭・保育教諭・調理師・放課後児童支援員等子どもに関わるすべての組合員で構成されています。

## こども家庭庁要請行動実施



2025年3月3日に保育所関係、放課後児童クラブ関係の要請書をこども家庭庁に提出、意見交換会を実施しました。保育部会では、毎年、こども家庭庁に要請書を提出し意見交換を実施しています。現場を持っている自治労だからこそ、現場の実態および課題を伝えることができます。こども家庭庁は、現場の実態を知りたがっています。「現場」を知ってもらう、「職員の実情」を伝えることが大きな目的です。「保育所や放課後児童クラブなど、子どもを守り育てる現場を良くしていこう」という思いは同じであることを再確認した意見交換でした。

### 【保育関係】（要請のポイントと回答）

#### ●保育士等の配置基準について

1歳児の配置改善を2025年度は加算で実施。4・5歳児は最低基準改善と加算で対応している。最低基準の改善が最終形だと考えているが、配置基準を改善すればすべてが改善するとは思っていない。

テクノロジーの活用を含め、質の評価、保育指針の見直し時期、あるべき配置基準・現場の人材確保、様々な方法を含め検討していきたい。

障害児加配については、今年度調査を実施している。専門性の確保と関係機関の連携というのはこれから鍵になってくると考えている。

#### ●こども誰でも通園制度について

2025年度は13事業、2026年度給付事業となり、全自治体で実施となる。質の確保の観点から人員配置基準・人材確保について検討していく。

#### ●保育士等の処遇改善について

非常に重要な課題。職場環境改善をしっかりとっていく。人材確保はどれか一つで、全てが解決するとは思っていないので、総合的な対策の中に大きな柱として入れて進めていきたい。

●保育所における食育の充実について

公定価格が十分でないという意見もいただいている。質を担保するために、体制や量が必要なのは理解している。質・機能を担保するためには、どういう形があるのかということは全体の中で考えていきたい。

このほかにも現場の状況および課題を伝えました。人材確保には「魅力発信」と同時に、処遇改善（業務の負担軽減、責任に見合った賃金など）の必要性を訴えました。



【学童関係】（要請のポイントと回答）

●放課後児童クラブの制度拡充・保育の質の確保について

各地様々な歴史があるので、慎重な検討が必要であり、引き続き「事業」がふさわしいと考えている。従事者および員数、職員配置、児童の集団規模、などは自治体からの要望で「参酌すべき基準」とした。各自治体が次回で責任を持って判断していると判断している。「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ（学童保育）」の2事業を同一校で実施の場合、相互交流型・連携を推進している。校内交流型でも自治体の基準は守るべき。様々な施策を実施しているが、今後も継続して実施予定である。ICT推進事業の活用をしてほしい。

●放課後児童支援員の処遇改善について

処遇改善加算は、活用しやすいものになるよう見直しの方向で検討している。キャリアアップ処遇改善事業は、実施率31%。自治体への聞き取りを実施しながら活用を働き掛けていく。

放課後児童支援員の業務には子どもの受入れ準備、打ち合わせ、育成支援の記録作成、掃除や片付け、配布物等の作成、事務処理等が含まれていると認識している。こうした業務は開所時間の前後に行うことが望ましいことから、放課後児童支援員等についての勤務時間については、開所時間前後に必要な準備時間も設けることを前提として設定されるべきものと考えている。この考え方については放課後児童クラブ運営指針に示しており、自治体や事業者の方は運営指針を参照の上で、適切に勤務時間等を設定していただくことが重要。引き続き運営指針の内容の周知を図っていく。また、育成支援の質の向上を図ることを目的として、おやつや発注や会計事務等の運営に関わる業務など、放課後児童支援員等が行う育成支援の周辺の業務を代わりに行う職員の配置にかかる費用補助を行っている。勤務実態等に応じて、本事業の活用を引き続き周知していく。

私たちの思いを届けるためにも、「岸まきこ」さんを応援しましょう！

私たち現場組合員の現状や思いを受けとめ活動してくれる組織内議員は必要です。岸さんは、現場組合員と話し、現場課題を国会で質問し、現場組合員のために活動しています。私たちの思いを代弁してくれる『岸まきこ』さんを、保育部会も応援しています。



～2025年度 保育部会体制（8月まで）～

部会長	徳田 武史（東京）	保育士		今中 佳代（鳥取）	保育士
幹事	水野 正樹（北海道）	保育士	幹事	檜垣 幸（愛媛）	保育士
	戸澤 幹（青森）	保育士		江藤 友美（福岡）	保育士
	山家 由希子（栃木）	保育士		浦崎 雄樹（北海道）	放課後児童支援員
	降幡 真一（長野）	保育士		近間 博之（東京）	放課後児童支援員
	森 すなお（三重）	保育士		甲斐 陽（大阪）	放課後児童支援員
	貫名 透（大阪）	調理師		林 加津樹（山口）	保育士
	阪本 和秀（兵庫）	保育士			